



エネルギー・グリーン購入ガイドライン



2020年8月
中国電力株式会社

目次

はじめに

| | |
|-----------------------------|---|
| 1. グリーン購入について | 3 |
| (1) グリーン購入とは | |
| (2) グリーン購入の目的・必要性 | |
| (3) グリーン購入に基づく資材調達のあるり方 | |
| 2. グリーン購入の概要について | 4 |
| (1) オフィス事務用品等 | |
| (2) サービス・役務 | |
| (3) 資機材, 工事用材料等 | |
| 3. お取引先さまからのエネルギー・グリーン提案 | 5 |
| (1) 対象 | |
| (2) 提案方法 | |
| (3) 評価基準 | |
| (4) 提案の評価結果の取扱い | |
| 4. お問い合わせ先 | 6 |
| 別紙 グリーン購入取り組みフロー図 | 7 |
| 様式 1-1 「エネルギー・グリーン提案申込書」 | 8 |
| 様式 1-2 「エネルギー・グリーン提案申込書・補紙」 | 9 |

はじめに

昨今、社会経済のしくみや人々のライフスタイルは大きく変化し、私たちを取り巻く環境も、地球温暖化に加え、廃棄物の最終処分場の逼迫やダイオキシン・環境ホルモンなど、様々な問題が生じています。

こうした状況の中、持続的発展が可能な循環型社会の構築を目指して、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）が制定され、国や地方公共団体はもちろんのこと、一般企業や国民においても環境負荷低減に向けてグリーン購入に努めることが望ましいとされています。

当社においても、「中国電力グループ環境行動計画」を策定し、地球温暖化問題や循環型社会形成、生物多様性への配慮など事業活動を取り巻くさまざまな環境問題に積極的に取り組んでいます。

また、資材調達活動においても、「資材調達の基本方針」を策定し、品質の確保や調達コストの低減はもとより、お取引先さまにもコンプライアンスや環境など CSR への配慮等をお願いし、企業に求められる社会的責任を双方が果たしていくことで、持続的に繁栄できる取引関係を確立していくことを目指しています。

引き続き、お取引先さまとの間で、環境に配慮した製品の購入や工事の施工を積極的に進めるなど、環境面での連携を深め、お取引先さまと一体になって環境負荷低減に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

お取引先さまからご提出いただいた書類・資料等は、事前のご承諾なく外部に開示することはありません。

なお、本ガイドラインは、新たな知見や法規制・社会情勢の変化等により、適宜改訂することがあります。

1. グリーン購入について

(1) グリーン購入とは

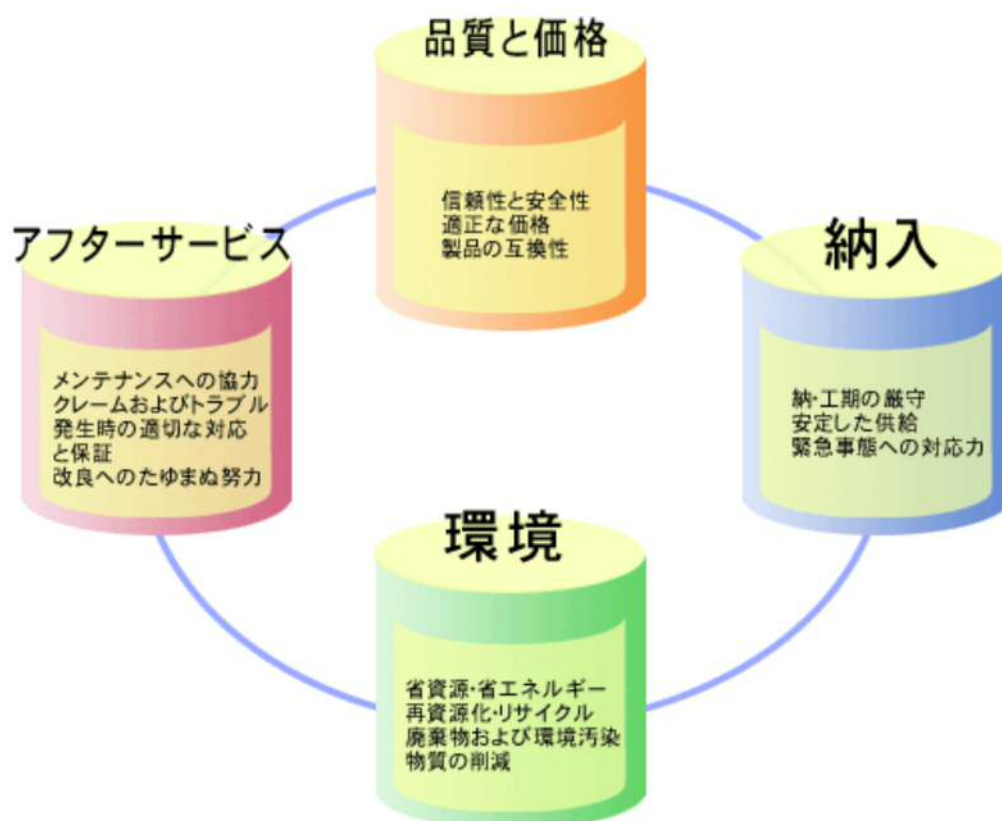
グリーン購入とは、製品やサービスを購入する際、必要性を十分に考慮し、価格、品質、利便性およびデザインだけでなく、環境への負荷ができるだけ小さいものを選択することをいいます。

(2) グリーン購入の目的

購入するオフィス事務用品や資機材について、グリーン購入を推進することで、資源やエネルギーの有効利用、廃棄物や環境汚染物質の削減など、環境負荷の低減を図るとともに、循環型社会の実現に貢献することを目的としています。

(3) グリーン購入に基づく資材調達のあり方

資材調達においては、「品質と価格」・「納入」・「アフターサービス」・「環境」の4つの視点を重視しています。



2. グリーン購入の概要について

(1) オフィス事務用品等

オフィスで使用する事務用品等については、エコマークおよびグリーンマークなどの社会的に認知された環境ラベルが表示された製品や、メーカー等が独自に設定した環境基準や国が定めるグリーン調達判断基準等に適合する製品の積極的な購入を推進します。

【参考】環境省「環境ラベル等データベース」

<http://www.env.go.jp/policy/hozen/green/ecolabel/f01.html>

(2) サービス・役務

サービス・役務については、以下の判断基準により取り組みを展開します。

| 区分 | 判断基準 |
|---------------------------------------|---|
| ○印刷 (適用例) パンフレット、ポスター 等の印刷発注 | ○コピー用紙 ・グリーン購入法による総合評価値 80 以上を満たしている。 ○インキ ・VOC（揮発性有機化合物）の発生を抑制するため、大豆油インキ、アロマフリーインキなどを使用している。 |

(※) 食堂、清掃・ビルメンテナンス契約などの役務については、生ごみの堆肥化、ゼロエミッションへの取り組みなど、当社における環境管理活動への協力をお取引先さまに要請し、協同で環境負荷の低減を図っていきます。また、出張時の宿泊においても、グリーン購入ネットワークのガイドライン等を参考に、環境に配慮のある宿泊施設を選択し、可能な範囲で取り組みを展開します。

(3) 資機材、工所用材料等

工事等で使用する資機材や材料については、価格や品質、利便性に加え、省資源、省エネルギーおよび長寿命化などに優れた製品を優先的に採用します。

なお、具体的には、資機材等を購入する際の仕様書等に、製品に応じた基準等を明記し、購入を進めていきます。

| 視点 | 判断基準 |
|----------|--|
| 省資源 | ・製品に再生素材、再生資源が利用されている ・製品の小型化・軽量化が図られている ・修理、部品交換が容易となるよう製品の標準化が図られている |
| 省エネルギー | ・製品の省エネルギー化、高効率化が図られている |
| 長寿命化 | ・製品の長寿命化が図られている |
| 再資源化・分解性 | ・リサイクル設計がなされている ・分解、分離が容易な設計がなされている |
| 廃棄処分容易性 | ・廃棄時の処理、処分が容易な設計がなされている ・有害物質の使用が抑制されている（規制物質が使用されていない） |
| 包装・梱包材 | ・包装・梱包材が回収され、再利用されている ・包装・梱包材に再生資源が利用されている |

3. お取引先さまからのエネルギー・グリーン提案について

お取引先さまから環境に配慮した物品・材料等の提案を受け、優れたものは社内の「エネルギー・グリーン購入推奨リスト」に登録し、積極的な購入を推進します。素材・製造・使用および廃棄の各段階における環境配慮型の改善提案（エネルギー・グリーン提案）をお願いいたします。

(1) 対象

- ① オフィス事務用品等
- ② 資機材，工所用材料等

(2) 提案方法

環境負荷への低減効果およびコスト等を記載した「エネルギー・グリーン提案申込書」〔様式1-1〕および同補紙〔様式1-2〕を調達本部（総括・資材管理グループ）にご提出ください。

(3) 評価基準

提案内容につきましては，下表に示す観点から評価させていただきます。

| 区分 | 判断基準 |
|--|--|
| ○オフィス事務用品等 | 〔環境面での評価〕 <ul style="list-style-type: none">・省資源 再生素材利用・小型軽量化，標準統一化・省エネルギー 省エネルギー性，省消耗性，高効率化・長寿命化 耐久性向上，信頼性向上，修理保守容易性・再資源化・分解性 再生素材の利用，再資源化促進，分解分離性向上・廃棄処分容易性 処分容易性，廃棄情報提供，有害物質不使用 〔コスト面での評価〕 <ul style="list-style-type: none">・購入価格・ランニングコスト・リサイクル／廃棄処理コスト |
| ○資機材等 (適用例) 火力・原子力・水力・ 流通設備，電線ケーブル， 一般資材機材，情報 通信機器他 | |
| ○工事における材料 (適用例) 土木・水力・火力・送 変電・配電・通信工事他 に使用する材料 | |

(4) 提案の評価結果の取扱い

提案を評価した結果，内容が優れ，採用が可能と判断させていただいたものは，積極的な購入を推進するため，社内の「エネルギー・グリーン購入推奨リスト」に掲載します。

4. お問い合わせ先

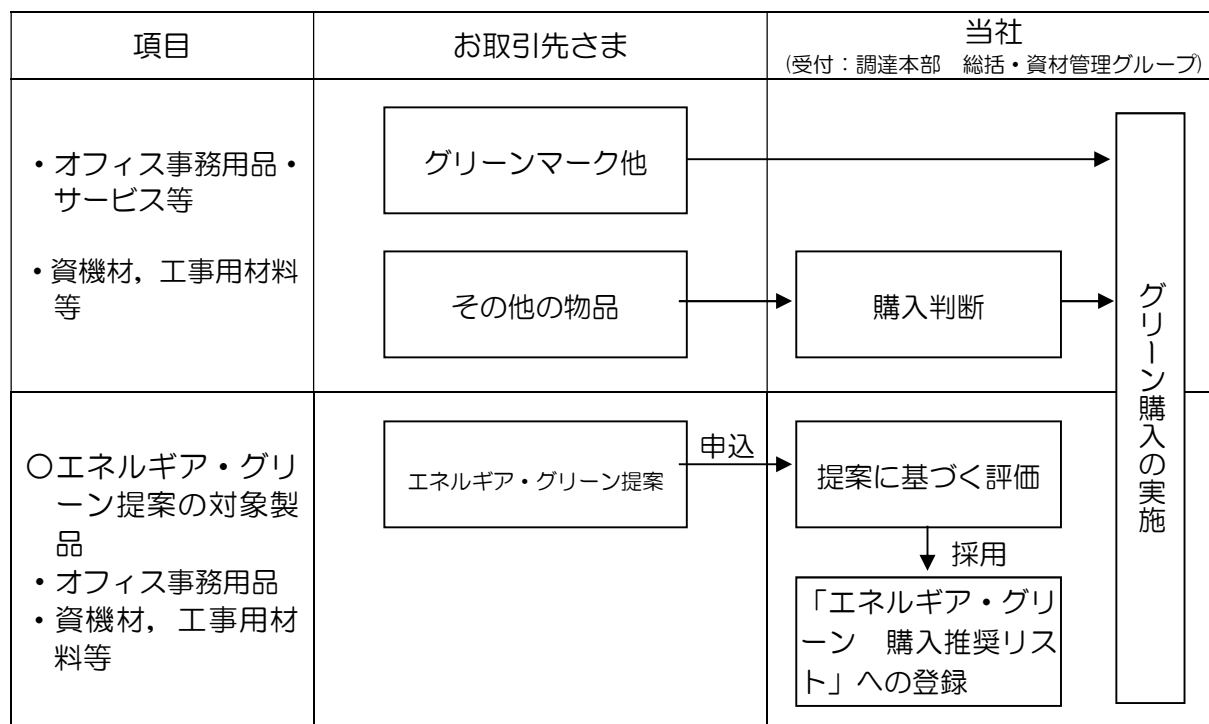
〒730-8701

広島県広島市中区小町4-3-3

中国電力株式会社 調達本部（総括・資材管理グループ）

電話：082-544-2808

グリーン購入取り組みフロー図



年 月 日

エネルギー・グリーン提案申込書

中国電力株式会社 御中

社名・代表者名

印

下記のとおり提案します。

記

| 件名 (品名規格) | | | |
|-------------------|-------|-------------------|--|
| 標準仕様 (従来品) | | エネルギー・グリーン提案 (※1) | |
| | | | |
| 他社への公開・適用の可否 (※2) | 可 ・ 否 | (理由) | |
| (その他特記事項) | | | |

※1 提案に関する技術的資料 (仕様書, 試験成績書, 品質管理工程図等) を添付し, またコスト面・環境面に
関する資料 (補紙) も併せてご提出下さい。

※2 ご提案の採用時, 仕様・規格等の他社への公開及び適用を原則としますので, その可否をご記入下さい。

エネルギー・グリーン提案申込書・補紙

| 件名（品名規格） | | 内 容 | |
|-------------------|----------|--------------------|-----------------------------------|
| 評価要素 | | | |
| コ ス ト 面 | 販売価格 | 増加・同等・低減 | 理由等を記載：以下同じ |
| | | | (従来コスト) (提案後) |
| | ランニングコスト | 増加・同等・低減 | (従来コスト) (提案後) |
| | | | (従来コスト) (提案後) |
| リサイクル／廃棄 処理コスト | 増加・同等・低減 | (従来コスト) (提案後) | |
| | | (従来コスト) (提案後) | |
| トータルコスト | 増加・同等・低減 | (従来コスト) (提案後) | |
| | | (従来コスト) (提案後) | |
| 環 境 面 | 省 資 源 | 再生素材利用 | (効 果) 低下 ・ 同等 ・ 向上 理由等を記載：以下同じ |
| | | 小型軽量化 | |
| | | 標準統一化 | |
| | 省エネルギー | 省エネルギー性 | (効 果) 低下 ・ 同等 ・ 向上 |
| | | 省消耗性 | |
| | | 高効率化 | |
| | 長寿命化 | 耐久性向上 | (効 果) 低下 ・ 同等 ・ 向上 |
| | | 信頼性向上 | |
| | | 修理保守容易性 | |
| | 再資源化・分解性 | 再生素材の利用 | (効 果) 低下 ・ 同等 ・ 向上 |
| | | 再資源化促進 | |
| | | 分解分離性向上 | |
| 廃棄処分容易性 | 処分容易性 | (効 果) 低下 ・ 同等 ・ 向上 | |
| | 廃棄情報提供 | | |
| | 有害物質不使用 | | |

※ 提案に対する技術的資料（仕様書，試験成績書，品質管理工程図等）の提出もお願いします。